

対象年度		令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート												
事務事業名		市観光案内所運営事業						予算事業名		市観光案内所運営経費						
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令							
				07	01	05	1601	経常経費								
総合計画体系		3歴史と自然を育む活力あるまちづくり(産業)							事業の区分		主要事業					
		3-4地域資源を活用してにぎわいと交流を促進する観光の振興(観光)														
		②観光振興体制の充実							担当課係等		商工観光課					
		その他									観光係					
事業期間		継続 (平成27年度～ 年度)														
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】								
結城市観光の窓口として観光客への案内や情報提供を行う。また、結城紬貸出事業の実施により、結城紬のPR及び利用者の促進を図る。								H16年度の情報センター開館時に観光物産センター内に観光案内所を設置した。H27年度から空テナントで開始した「きもの貸出事業」と観光案内所が深いつながりを持ち、平日の施設活用を図り、観光案内所にガイドを要することから、「きもの貸出事業」の隣に観光案内所を移転している								
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】								【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】								
観光客への案内・観光情報の提供及びきもの貸出事業の推進。								観光客								
								【事業をとりまく環境の変化】 観光案内所の管理運営を結城市観光ボランティア協会に委託しているが、会員の高齢化や会員数が減少しているのが現状である。また、以前に常駐していた観光物産センターとの連携や訪日外国人観光客への対応などを進めるうえでも見直しや改善を図る必要がある。								
【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】								
商業観光振興計画に基づき推進。				商業観光振興計画に基づき推進。				商業観光振興計画に基づき推進。								

■事業費					
		R01年度	R02年度		
財源内訳	国庫支出金	0	0		
	県支出金	0	0		
	地方債	0	0		
	その他	0	0		
	一般財源	1,074	1,050		
歳入計(千円)		1,074	1,050		
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)		
	10 需用費	142	118		
	11 役務費	62	62		
	12 委託料	570	570		
	13 使用料及び賃借料	300	300		
歳出計(千円)(A)		1,074	1,050		
伸び率(%)			-2.23		
備考	総合計画無し 予算書 133ページ				

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	開館日数	日	目標	307.00	307.00	307.00
	基本開館日数を307日（365日－（休館日52日＋年末年始休6日））と定義		実績	284.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	来館者数	人	目標	4,500.00	4,500.00	4,500.00
	観光案内及び着付け体験に訪れた来館者数		実績	2,742.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	観光行政、シティセールスの観点から観光案内所の設置は必要性が高くなっている。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	現在は、観光ボランティアガイド協会に管理運営を委託しているが、将来的な事業の継続性を考えると、やや妥当性を欠くともいえる。
	手段の妥当性	A 妥当である	案内所を設置し案内すること、ガイドの提供を行うことなどの手段は妥当と考える。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	現在の経費で案内所の運営を行うことは効率的といえる。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	案内所やガイドの利用は一部の観光客により利用されるが、この活動が観光客を呼び込み、市の経済が活性化する一助となるのであれば受益者は偏っているとは言えない。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	協会の自己研鑽や、観光基盤を充実させることにより、ますますの成果は向上すると思われる。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	着実な案内業務が実行されている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
結城駅前に設置しており場所としてはBestの位置である。委託先であるボランティアガイド協会は業務に積極的であるが、会員の高齢化と会員の減少が課題である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
独立性の強い団体であるが、観光協会や物産協会との連携を強化することで存在感の創出を図る。ひいてはボランティアガイド協会の会員増につながり受託者の活性化が図られる。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 委託事業で運営しているので形態としては良いが、ボランティアガイド協会の活性化が必要である。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	